

令和元年度『食品企業安全・安心相談室』の活動概要について

1 相談の概要

(1) 相談件数（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

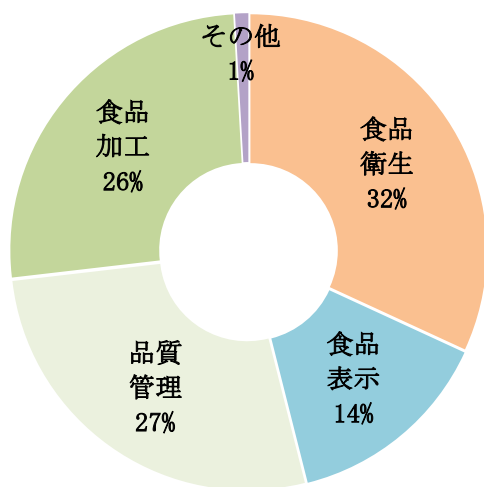
令和元年度に寄せられた相談件数は276件。また、相談者別に見ると、食品企業（41%）や食品関連団体（28%）からの相談がある。

<相談者別相談件数>

相談者	企業	団体	その他	合計
件数	112	78	86	276

(2) 相談内容

相談内容については、食品衛生に関する相談（32%）、食品表示（14%）、食品にかかる品質管理（27%）など多岐にわたっている。



区分	主な相談内容
食品衛生	製造所・製品等の衛生管理 等
食品表示	食品の種類に応じた表示方法 等
品質管理	加工施設の管理、加工食品の保存性、保存方法 等
食品加工	特産品の活用、新製品開発 等
その他	異業種交流、食品産業振興策 等

2 「食品企業安全・安心管理マニュアル」の作成指導

食品企業の行動規範や衛生管理に関するマニュアル作成のための指導を実施している。令和元年度は、食品企業等に対し、計37回のマニュアル作成の指導を行った。

(参考：内容)

- ・農産加工品製造工程の衛生管理マニュアル
- ・HACCPに基づく衛生管理マニュアル

3 研修会における指導助言

県内で開催された食品企業向け研修会に参加して、食品企業や農産加工グループなど延べ617名の参加者に対し、食品の安全・安心に係る指導、助言や食品企業安全・安心相談室のPR等を実施した。

回数	参加者	テーマ
21回	食品企業・加工グループ等 延べ617名	・食品製造に係る衛生対策 ・食品の表示制度 ・農産加工品等の開発企画 ・食品産業振興 等

4 今後の活動計画

「食品企業安全・安心相談室」では、引き続き食品企業からの相談を受け付け、適切な指導・助言を行うほか、食品製造業者、食品関連企業を対象とした食の安全・安心に係る研修会、「食品企業安全・安心管理マニュアル」の作成指導などを通じ、食品企業の安全・安心確保について支援を行う。